

風水害に備えましょう

図危機管理課 ☎ 43-5203



台風や豪雨などの風水害が発生しやすい季節を迎えます。今一度、自宅周辺の危険箇所や避難ルートなどを確認し、災害に備えましょう。

また、気象情報・避難情報などに十分注意し、早めの避難行動をとりましょう。

「避難」とは…

「避難」とは、災害を避けて、住んでいる場所や滞在している場所から、安全な場所へ立ち退くことです。市が開設する避難所（避難場所）へ行くことだけでなく、安全な親戚・知人宅へ事前に避難するのも選択肢の1つです。

線状降水帯に注意

線状降水帯は、次々に発生する積乱雲が数時間にわたってほぼ同じ場所に掛かり続け、激しい雨が降る現象です。今年の梅雨期より、線状降水帯が確認されたときに気象庁から「顕著な大雨に関する情報」が発表されます。情報に注意し、適切な避難行動を取りましょう。

避難するときの注意点

- ・明るいうちに避難
- ・ガスの元栓、電気ブレーカー、戸締まりを確認
- ・河川には近づかない
- ・冠水しやすい道路を避ける
- ・土砂災害警戒区域等の危険箇所を避ける

こんなときは土砂災害に注意

- ・豪雨や長雨が続けている
- ・水流が濁り、木が流れたり土臭いにおいがする
- ・水流の水位が急に減少する
- ・斜面から物音がする、何かが落ちてくる、水が浸みだす
- ・地面に亀裂や段差が生じる、木が傾いたり、地面が揺れる、地鳴りがする など

避難時の感染症対策をお願いします

避難するときの非常持ち出し品に、マスク・消毒液・体温計・石鹸・ウエットティッシュなどの感染症対策用品を加えましょう。

災害時に市が発令する避難情報が変わります

図危機管理課 ☎ 43-5203

災害対策基本法の改正により、「避難勧告」が廃止され、「避難指示」に一本化されました。新しい避難指示は、危険な場所から全員避難を始めるタイミングで発令されます。

避難が必要な場所にいる場合は、「警戒レベル4／避難指示」で直ちに避難を開始してください。高齢者や避難に時間がかかる人は「警戒レベル3／高齢者等避難」で避難を開始してください。

高	警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
↑ 危険度	レベル5 (※)	災害が発生	命を守る最善の行動	緊急安全確保 (市が発令)
	レベル4	災害発生の恐れが高い	危険な場所から 全員避難	避難指示 (市が発令)
	レベル3	災害発生の恐れがある	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難 (市が発令)
	レベル2	気象状況の悪化	避難行動の確認	大雨・洪水注意報など (気象庁が発表)
	レベル1	気象状況の悪化の恐れ	心構えを高める	早期注意情報など (気象庁が発表)
低	※警戒レベル5は、すでに災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません			

※本紙は5月20日時点での情報を掲載しています。新型コロナウイルス感染症の影響で、紙面に掲載した内容が変更となる可能性がありますので、ご了承ください